

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 5 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 8 月 26 日から 令和 8 年 9 月 2 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8 年 9 月 8 日 午前 10 時 00 分 宇都宮地方裁判所売却場（1 階）
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8 年 10 月 2 日 午前 10 時 00 分 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8 年 9 月 9 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 9 月 11 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （２）銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 5 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	8,587,000 6,869,600		1,717,400	101,777	18,684
</					

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 宇都宮市中河原町 1 番地 9

建物の名称 サークパス中河原

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 中河原町 1 番 9 の 1 1 0 2

建物の名称 1 1 0 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 1 階部分 6 7 . 5 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 宇都宮市中河原町 1 番 9

地 目 宅地

地 積 1 3 8 1 . 0 8 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 4 1 万 5 5 8 7 分の 7 2 6 6

物 件 明 細 書

令和 8年 5月27日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 宇都宮市中河原町 1 番地 9

建物の名称 サークパス中河原

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 中河原町 1 番 9 の 1 1 0 2

建物の名称 1 1 0 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 1 階部分 6 7 . 5 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 宇都宮市中河原町 1 番 9

地 目 宅地

地 積 1 3 8 1 . 0 8 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 4 1 万 5 5 8 7 分の 7 2 6 6

令和8年(ヌ)第 3号
令和8年2月 3日受理
令和8年4月 27日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 上 野 一 志

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 宇都宮市中河原町 1 番地 9

建物の名称 サークパス中河原

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 中河原町 1 番 9 の 1 1 0 2

建物の名称 1 1 0 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 1 1 階部分 6 7 . 5 3 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 宇都宮市中河原町 1 番 9

地 目 宅地

地 積 1 3 8 1 . 0 8 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 4 1 万 5 5 8 7 分の 7 2 6 6

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	宇都宮市中河原町1番9号 サークパス中河原1102号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 次のとおり 管理費 11,635円 修繕積立金 17,400円 駐車場 9,000円 駐輪場(バイク) 3,000円 水道料 2か月に1回基本料金4,972円 町内会費 年に1回 4,800円	令和 年 月 日現在 ☒ 滞納はない ☐ 滞納がある 年 月分～ 年 月分 計 円 ☐ 不明
管理会社等	株式会社穴吹コミュニティ 宇都宮営業部	
その他の事項		
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地(符号1) ☐ 公衆用道路(符号) ☐ (符号)	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権(符号1) ☐ 地上権(符号) ☐ 賃借権(符号) ☐ (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
敷地権以外の土地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■債務者	1 本件専有部分は、私が居住して住居として使用しています。 2 本件専有部分の浴室ですが、給湯設備の三方弁の不具合で自動が利かないので手動で停止しています。 3 そのほか、水漏れやたわみなどの不具合はありません。 4 居室内で、犬や猫といったペットは飼っていません。このマンションはペットの飼育が禁止されています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述等から本物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本件専有部分は、債務者が居住して住居として使用しているものであり、第三者の占有はない。
- 3 本件マンションには、エレベーター1基及び53戸の居宅がある。駐車場は53台分あり、現在空きがある。ペットの飼育は禁止されている。管理員室が存在し、月曜日～金曜日午前9時～午後3時まで管理員が勤務している。
- 4 土地の符号1の北側に幅員約6m（車道幅員約3.9～5m）の舗装された市道（89号線）が接面している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年2月5日 (木) 11:30-12:00	物件所在地	全戸不在 (通知文書投函) 物件外観調査、写真撮影
8年2月5日 (木) 12:15-12:30	宇都宮市役所資産税課 道路管理課 建築指導課	地籍集成図写し入手 道路関係調査
8年2月22日 (日) 10:00-10:45	物件所在地	債務者と面談、建物内立入調査、写真撮影 (評価人同行)
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☒ 令和8年2月22日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

請 求 部 分	所 在 宇都宮市中河原町					地 番 1番9	
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類 地図(法第 1 4 条第 1 項)	種 類 土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和48年12月25日			備 付 年 月 日 (原図)	昭和58年4月8日		補 記 事 項

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

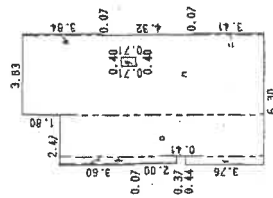
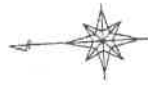
令和7年12月11日
宇都宮地方務局
請求番号 : 46-1
(1/1)
登記官

0420304

面圖
圖面
物階
建各

中河原町	1-9-1102
------	----------

宇都宮市中河原町1番地9



	求積表	計	合	係面積
イ	3.76 X	0.44 =	1.5544	
ロ	9.77 X	2.03 =	19.8331	
ハ	11.57 X	3.76 =	43.5032	
ニ	3.41 X	0.07 =	0.2387	
ホ	3.94 X	0.97 =	0.2688	
ヘ	3.60 X	0.07 =	0.2520	
ト	5.60 X	0.37 =	2.0720	
チ	-0.71 X	0.40 =	-0.2840	
			67.5382	53.7

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

建築物の存する部分 111階

作製者

(平成15年8月12日作製)

(栃木県土地家屋調査士会 用紙)

縮尺	1/250
----	-------

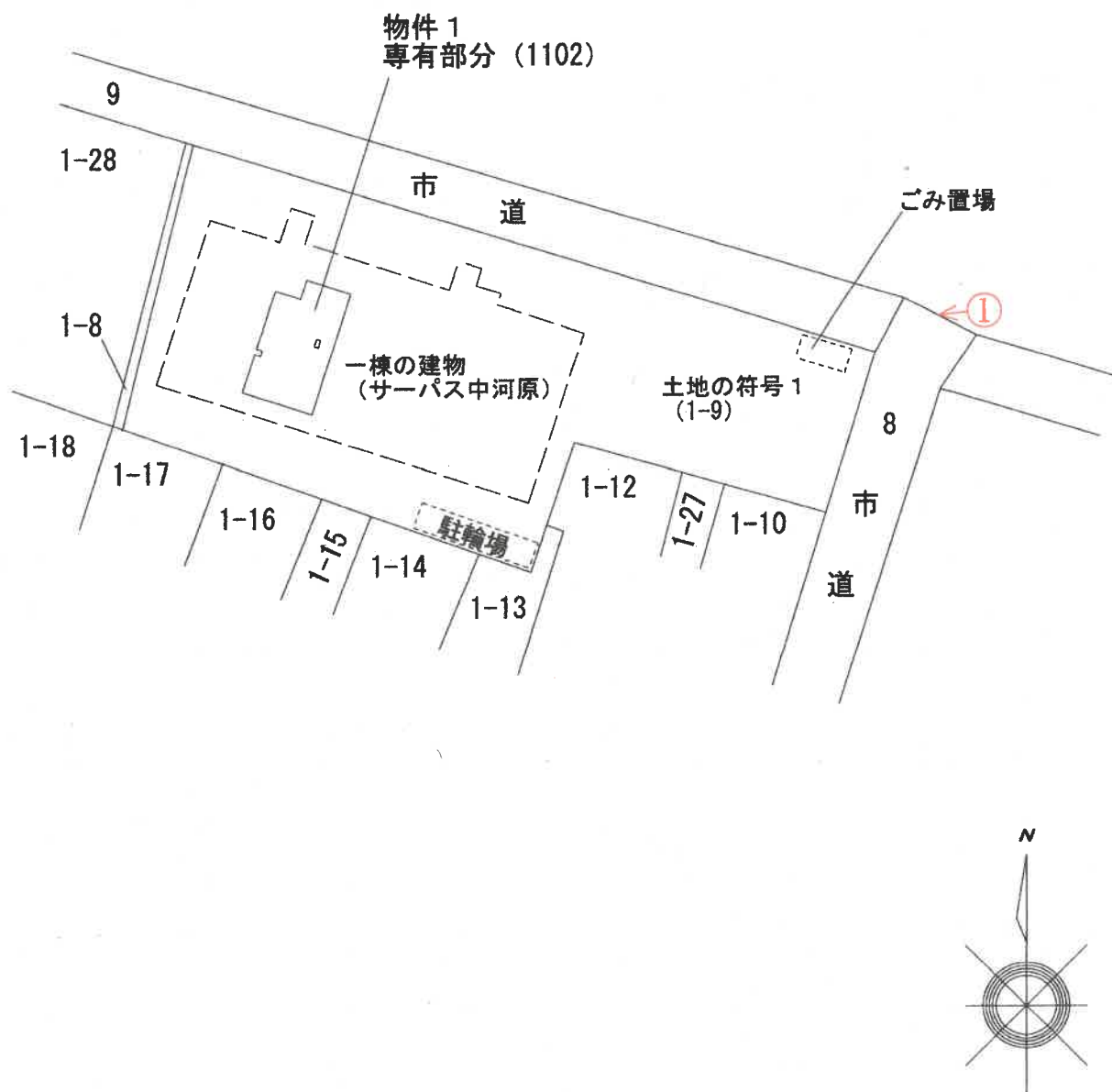
申請人

縮尺 $\frac{1}{500}$

平成五年八月二十六日登記

土地建物位置関係図

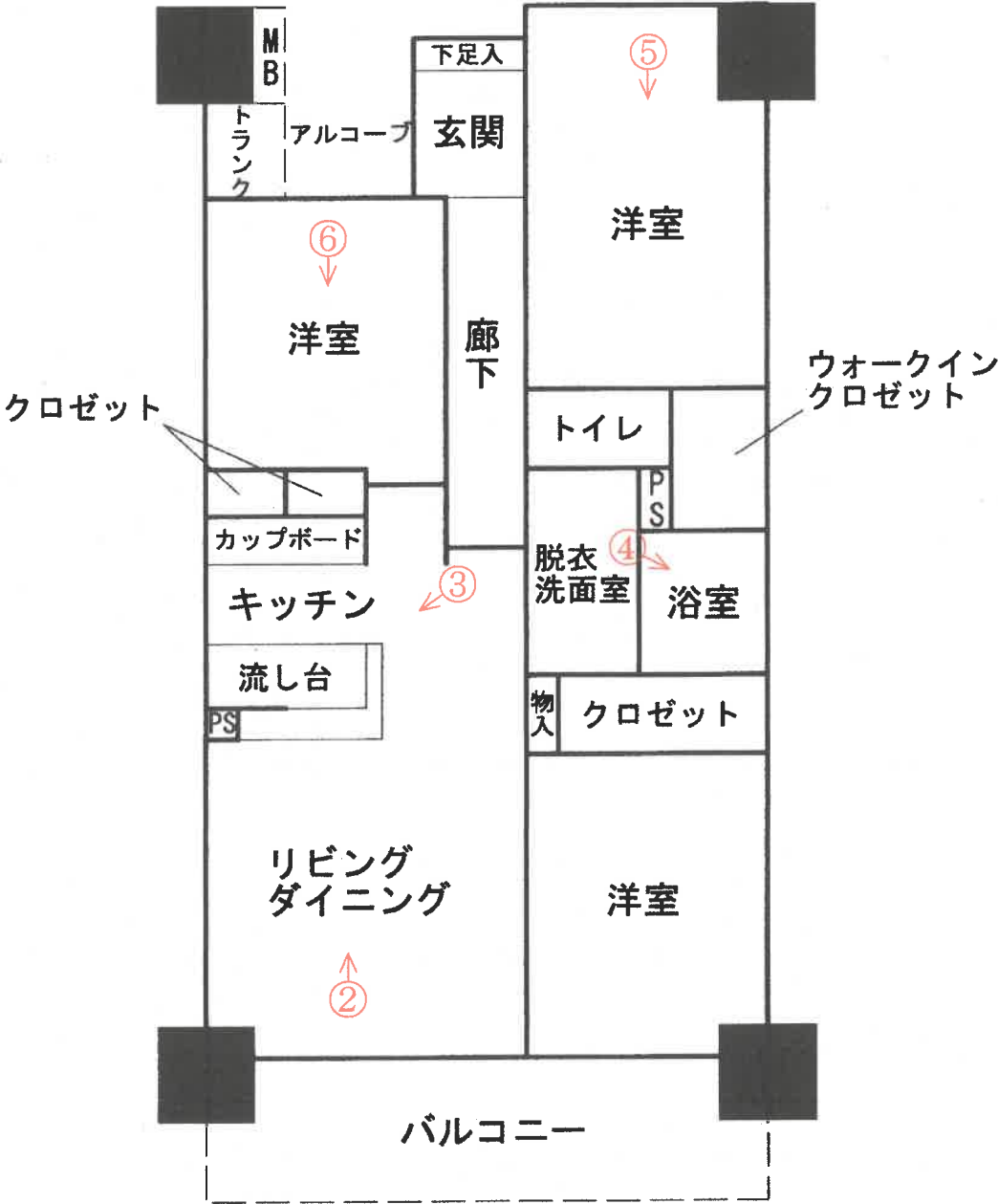
←○写真撮影位置・方向



(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

間 取 図

←○写真撮影位置・方向



(注) 本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

①



外観

②



リビング・ダイニング

③



キッチン

④



浴室

⑤



洋室

⑥



洋室

令和 8年（又）第 3号
令和 8年 2月 5日 受 命
令和 8年 2月22日 現地調査
令和 8年 4月23日 評 価
令和 8年 4月24日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
高 橋 順 一

第1 評価額

番号	評 価 額
物件1	金 8, 5 8 7, 0 0 0 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況	
1	(一棟の建物の表示)		登記簿記載とほぼ同じ	
	所 在	宇都宮市中河原町 1 番地 9		
	建 物 の 名 称	サーパス中河原		
	構 造	鉄筋コンクリート造陸屋根 1 2 階建		
	床 面 積	1階		346.79㎡
		2階		392.63㎡
		3階		392.63㎡
		4階		392.63㎡
		5階		392.63㎡
		6階		392.63㎡
		7階		401.16㎡
		8階		401.16㎡
		9階	401.16㎡	
		10階	401.16㎡	
		11階	401.16㎡	
		12階	311.95㎡	
	(専有部分の建物の表示)		登記簿記載とほぼ同じ	
	家 屋 番 号	中河原町 1 番 9 の 1 1 0 2		
	建 物 の 名 称	1 1 0 2		
	種 類	居宅		
構 造	鉄筋コンクリート造 1 階建			
床 面 積	1 1 階部分	登記簿記載とほぼ同じ		
	67.53㎡			
(敷地権の目的である土地の表示)				
土 地 の 符 号	1			
所在及び地番	宇都宮市中河原町 1 番 9			
地 目	宅地			
地 積	1,381.08㎡			
(敷地権の表示)				
土 地 の 符 号	1			
敷地権の種類	所有権			
敷地権の割合	7266/415587			

第4 目的物件の位置・環境等

1 敷地の概況、利用状況等

位 置 ・ 交 通	受命物件は、JR宇都宮線「宇都宮」駅の西方約750m（直線距離）、一級河川「釜川」右岸に所在している（別添位置図参照）。	
付 近 の 状 況	受命物件が存する近隣地域は、中高層のマンション、事務所ビル等が建ち並ぶ地域で、周辺には戸建住宅、アパート等も混在し用途の多様性が認められる。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制	市街化区域 商業地域 指定 80% 指定 400% 準防火地域
画 地 条 件	地積 : 1,381.08㎡ 間口 : 約62m 奥行 : 約27m 形状 : 不整形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 角地 敷地権割合: 7266分の415587	
接面道路の状況	北約6m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当) 東約5.5m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当)	
土地の利用状況等	符号1の土地は、物件1の建物を含む一棟の建物の敷地として利用されている。	
供給処理施設	上水道:あり 都市ガス:あり 下水道:あり （注）供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常の費用で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	土壌汚染の可能性について調査したところ、有害物質使用特定施設の届出はなく、土壌汚染を引き起こす施設は無かったものと推定される。	

特 記 事 項	○北側接面道路は釜川に沿って歩道や植込みがある一方通行路で、車道部分の幅員は3.9～5mである。 ○敷地内には本件一棟の建物の外、機械式駐車場、駐輪場、ごみ置場等の工作物が設置されている。 ○災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。
---------	---

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	サーパス中河原		
建 物 の 用 途	共同住宅 （総戸数 53戸）		
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成15年 7月 7日新築 約23年 約27年	
構 造	鉄筋コンクリート造陸屋根 1 2 階建		
仕 様	構 造 屋 根 外 壁	鉄筋コンクリート造 陸屋根 化粧タイル等	
設 備 等	エレベーター 駐 車 場 集 会 所 そ の 他	有 (1基) 敷地内 (5 3 台分) 無 オートロック、宅配ボックス	
建 物 の 品 等	使用資材 施 工 設計の良否	普通 普通 良	
管 理 の 形 態 等	管理組合 法 人 格 管理方式 管理会社 管理形態	有 名称 (サーパス中河原管理組合) 無 委託 株式会社穴吹コミュニティ 管 理 員 有 管理人室 有 日勤 (平日9:00～15:00)	
管 理 の 状 況	普通		
特 記 事 項	○駐車場は敷地内に機械式駐車場を含め住戸数と同じ53台分が確保されている。		

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造 1 階建
位 置	1 1 階部分の中間住戸（南面採光）
床 面 積	1 1 階部分 67.53m ²
間 取 り	建物間取図参照
仕 様	内 壁 ビニールクロス 天 井 ビニールクロス 床 フローリング、クッションフロア 設 備 電気、水道、ガス
保守管理の状態	普通
管 理 費 等	管 理 費 月額 11,635円 修繕積立金 月額 17,400円 駐車場使用料 月額 9,000円 駐輪場使用料 月額 3,000円 水 道 料 2ヶ月に1回 4,972円（基本料金） 町 内 会 費 年額 4,800円 滞 納 額 無（令和8年2月9日時点）
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	本件所有者が占有の上、居宅として利用している。
特 記 事 項	○浴室の自動給湯機能が故障している。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整の上、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

(1) 建物価格

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

再調達原価 (円/㎡) ア	専有面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
280,000	67.53	0.49	9,265,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 専有面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数23年、経済的全耐用年数50年、経済的残存耐用年数27年、観察減価及び中古建物の市場性減価10%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(経済的残存耐用年数27年／経済的全耐用年数50年)}×(1－観察減価10%)÷0.49

(2) 敷地権価格

標準画地価格に個別格差率を乗じ、これに建付減価を考慮して建付地価格を求めた。これに敷地権割合を乗じて、敷地権価格を求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
86,700	1.00	1,381.08	1.00	7266/415587	2,093,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 宇都宮5-6

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $121,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.3/100 \times 100/100 \times 100/140 \div 86,700\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+40%

イ 個別格差：1.00（形状▲3角地+3）

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：必要なし。

オ 敷地権割合：登記記載による。

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格差 (階層・位置・品等程度) ウ	積算価格 (円) $(ア+イ) \times ウ$
9,265,000	2,093,000	1.08	12,267,000

ウ 個別格差：階層別格差 1.08
位置別格差 1.00
品等格差 1.00

2 収益価格の試算

(純収益を還元利回りで還元する方法による)

総収益 (円) ア	総費用 (円) イ	純収益 (円) ウ	家賃等 補正 エ	還元利回 り オ	その他 補正 カ	収益価格 (円) $ウ \times エ \div オ \times カ$
1,441,200	344,367	1,096,833	1.00	9.0%	1.00	12,187,000

ア 総収益 : 総収益は可能総収益から空室損失・貸倒損失を除いた有効総収益とした。

イ 総費用 : 修繕費、維持管理費、公租公課、空室損料等を加算して求めた。

ウ 純収益 : 総収益－総費用（修繕費・維持管理費等の各項目につき積算価格等を基に査定した。）

エ 家賃等補正 : 必要なし。

オ 還元利回り : 当該不動産の投資対象としての危険性・流動性・資産としての安定性等を勘案し査定した。

カ その他補正率 : 必要なし。

3 評価額の決定

(1) 試算価格の調整

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正(円) イ	試算価格(円) ア-イ
① 積算価格	12,267,000	0	12,267,000
② 収益価格	—	—	12,187,000
③ 調整後の価格			12,267,000

本件では積算価格及び収益価格を求めたが、収益価格は想定部分を含むことから、マンション全体の持分を適切に反映して求めた積算価格をもって調整後の価格とした。

イ 占有減価修正：必要なし。

(2) 評価額の判定

前記により求めた価格に競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

調整後の価格 (円) ア	市場性 修正 イ	競売市 場修正 ウ	滞納管理 費等相当 額の減価 エ	その他の 控除減価 (敷金等) オ	評価額 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
12,267,000	1.00	0.70	1.00	1.00	8,587,000
一括価格（合計）					8,587,000

イ 市場性修正：必要なし。

ウ 競売市場性修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額：必要なし。

オ その他の控除減価(敷金等)：買受人の引受となるべき敷金等の預り金を控除するが、本件の場合必要なし。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 宇都宮5-6

所 在：宇都宮市二番町1番13外
「二番町1-6」

地 目：宅地

価 格：121,000円／㎡

位 置：宇都宮駅900m

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：144㎡

供給処理施設：水道、下水道、都市ガス

接 面 街 路：北側7.5m市道に接面

用途指定等：市街化区域 商業地域（建蔽率80%、容積率400%）
準防火地域

地域の概要：事務所、店舗、マンション等が混在する商業地域

ここに掲げた参考価格は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。
決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

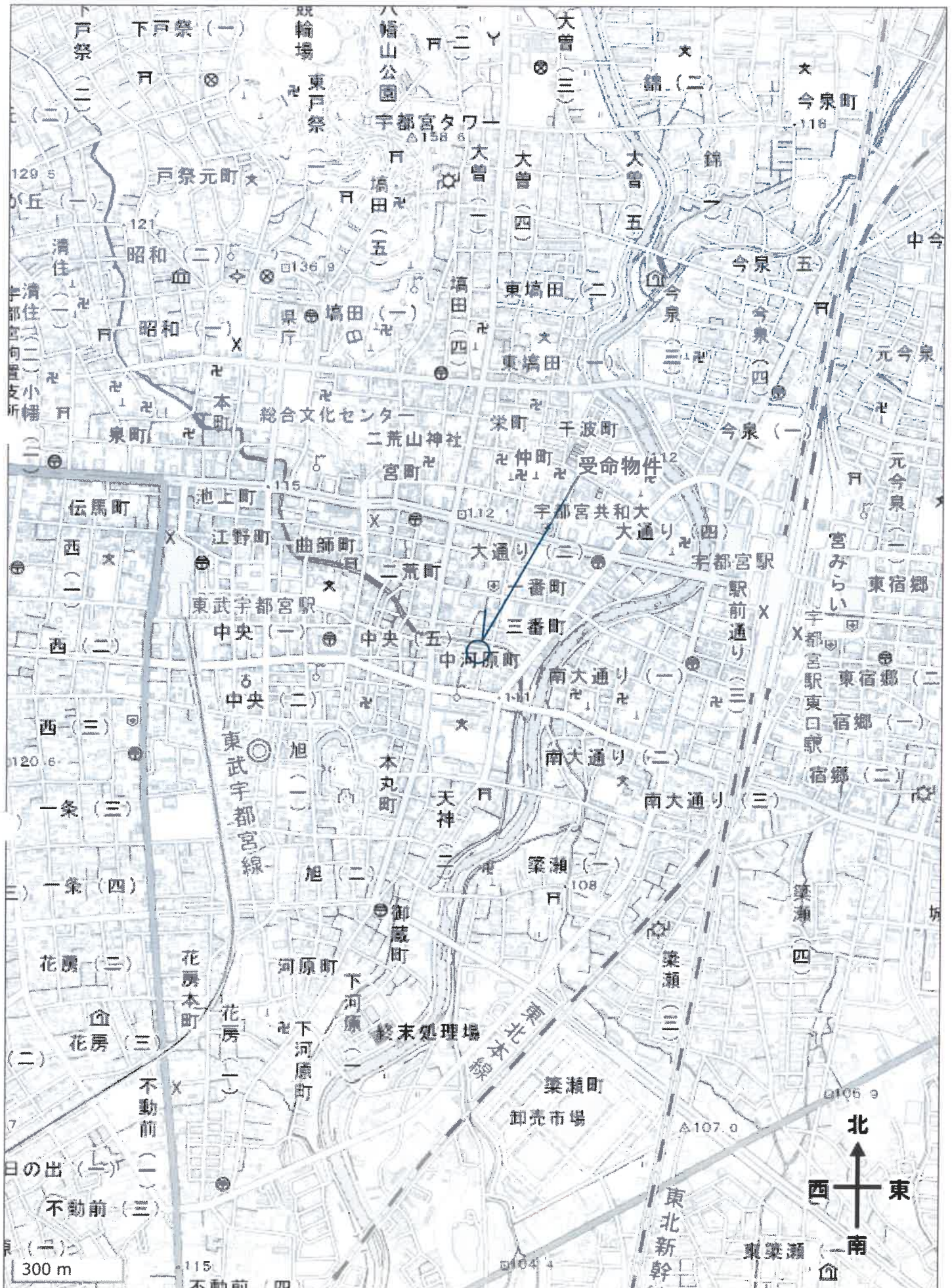
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写・各階平面図写
- 4 建物間取図
- 5 土地建物位置関係図

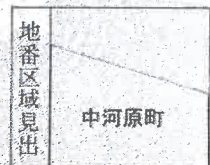
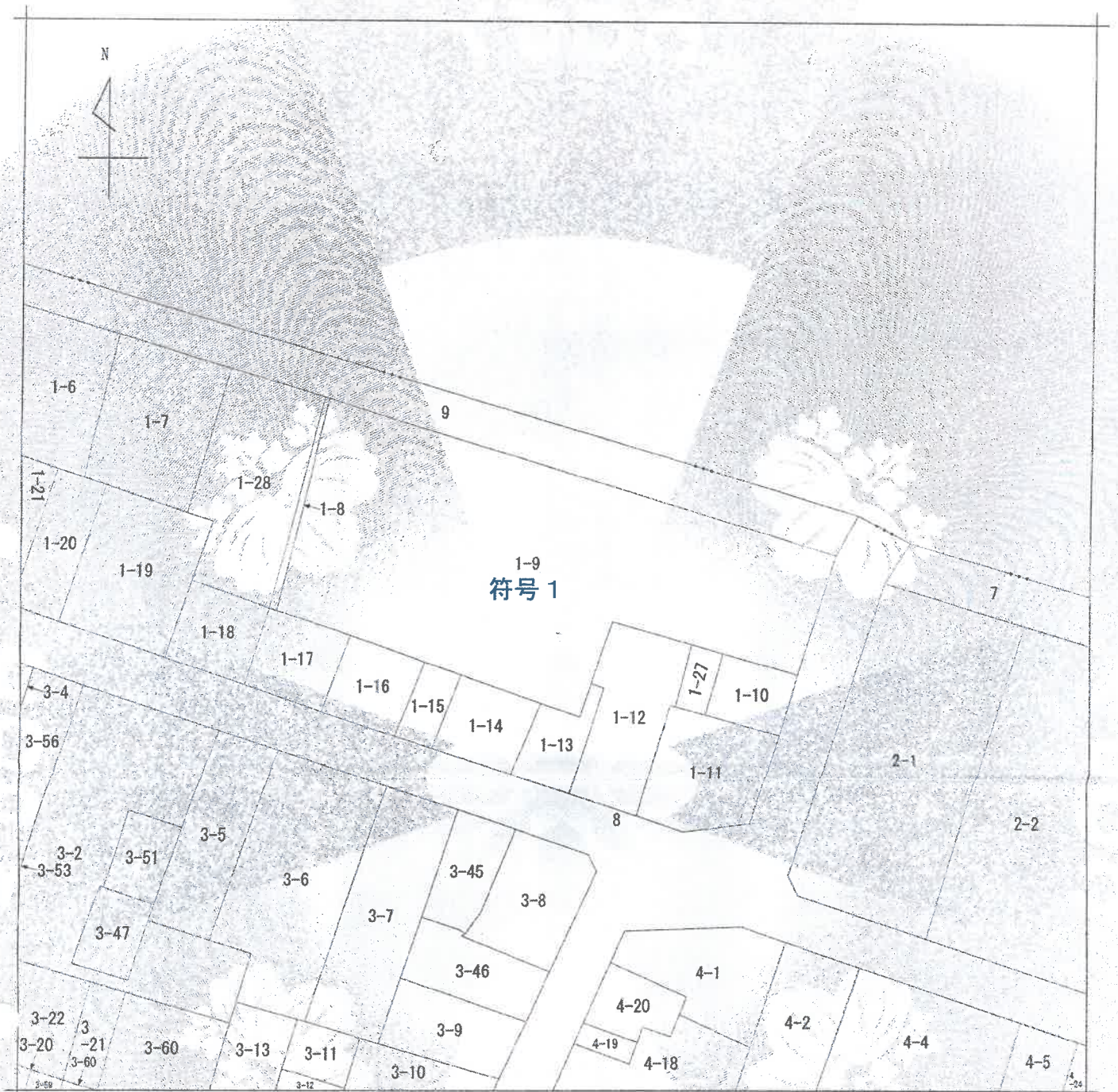
以 上

位置図

地理院地図
GSI Maps



公 図 写



請 求 部	所 在	宇都宮市中河原町				地 番	1番9			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和48年12月25日			備 付 年 月 日 (原 図)	昭和58年4月8日			補 記 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

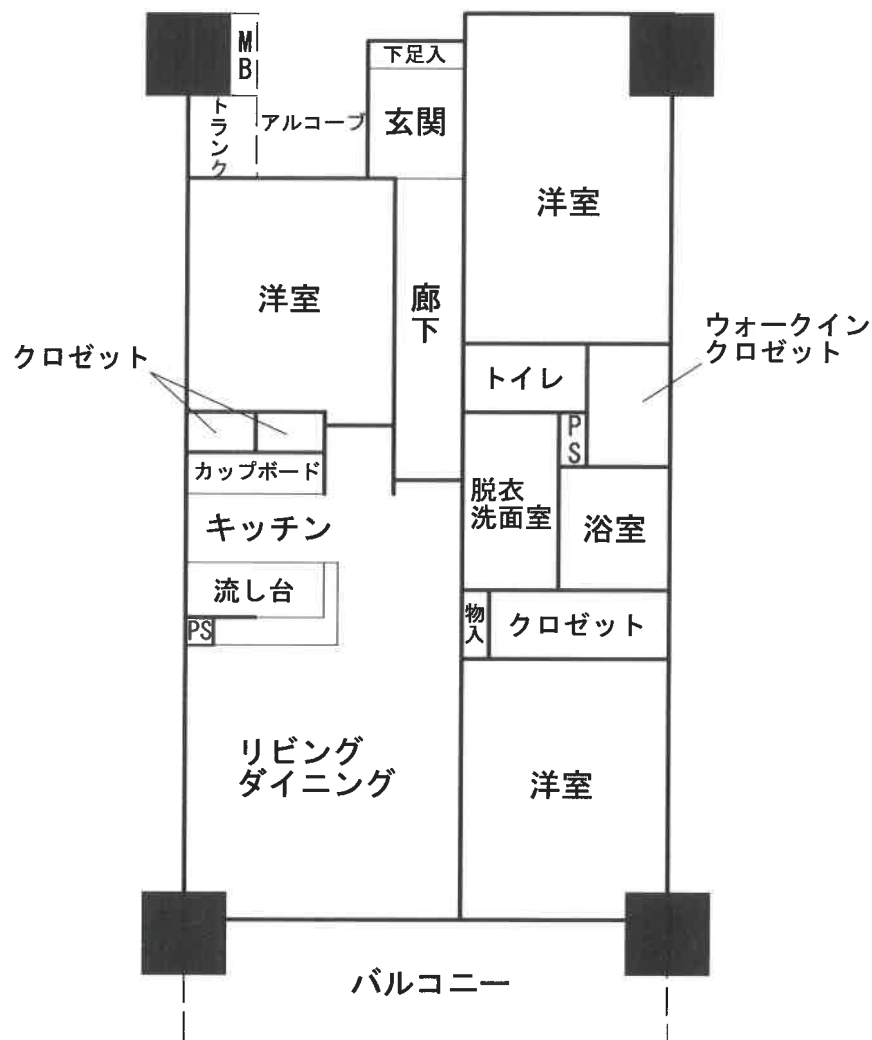
※縮小(70%)につき縮尺相違

令和7年12月11日
宇都宮地方方法務局

請求番号: 46-1
(1/1)

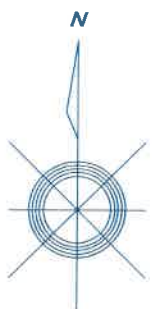
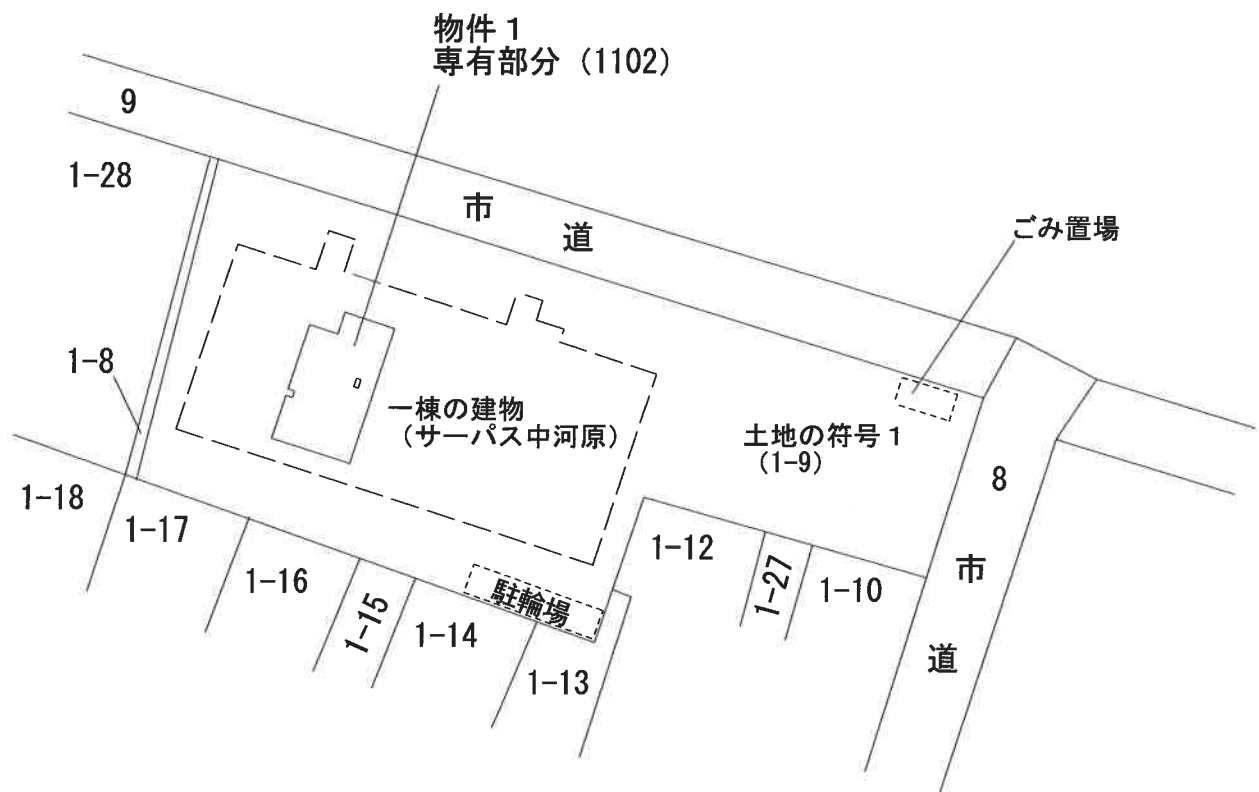
登記官

建 物 間 取 図



※本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



※本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。